

对应新考试大纲

日本语 能力考试

1 级新增语法

含预测考试语法 **105**条

刘文照 海老原博/编 著



华东理工大学出版社
EAST CHINA UNIVERSITY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY PRESS

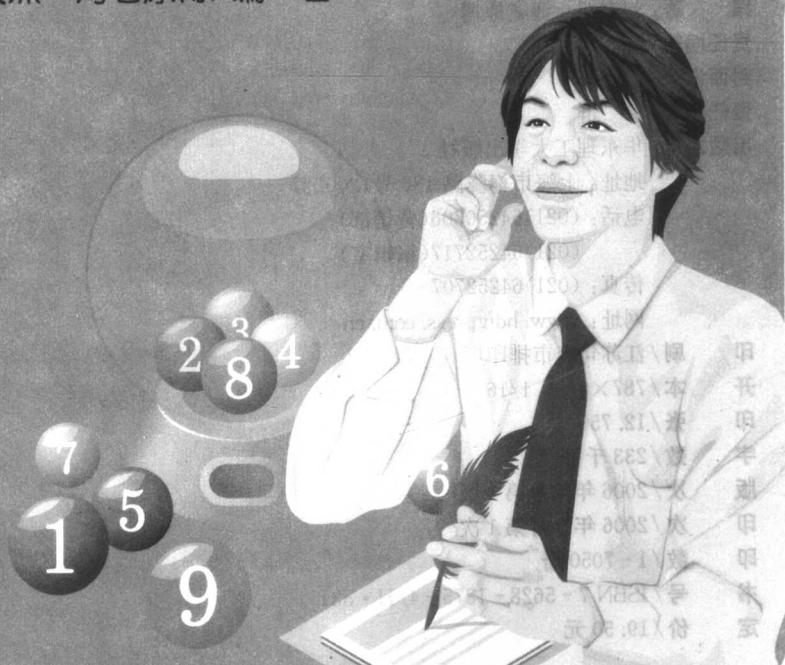
对应新考试大纲

日本语 能力考试

1 级新增语法

含预测考试语法 105 条

刘文照 海老原博/编 著



华东理工大学出版社
EAST CHINA UNIVERSITY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY PRESS

受験生の皆さんへ

「日本語能力試験」1級試験を受けたことがある受験生、或いは過去の1級試験問題を練習としてやったことがある準受験者は、こういうことに気づいたでしょう。文法試験の問題は1級文法項目からだけではなく、2級文法項目からも毎年5~10問ぐらい出ているということです。「2級文法なら、一応大きな問題がないと思いますが、一番頭を痛めさせられるのは『出題基準』以外の文法項目でしょう。次の試験に何が出題されるか、まったく分かりません。」と不安そうな顔をして苦情を訴えてくる学習者が少なくありません。

確かに、毎年必ずと言っていいほど、1級試験文法問題には出題基準以外の文法項目も出題されています。その上、段々と増えていく傾向があるようです。そこで、例年出題されていたものをまとめてみると、以下のような特徴があります。

1. 『出題基準』の1級・2級文法項目に相当するもの

出題される、基準外の項目	対応する基準内の文法項目
～は言うに及ばず(2003年出題)	～は言うまでもなく(1級)/はもちろん(2級)
～と言わず・と言わざ(2003年出題)	～といい、～といい/～であれ、～であれ(1級)
～たてまえ(2003年出題)	～たからには/たうえは(2級)
～といいうもの(2002年、2003年出題)	～以来(2級)
～ならいざしらず(2003年出題)	～はともかく(2級)

2. 『出題基準』に掲げられている文法項目から類推される、ほかの使い方

出題基準にある文法	関連する使い方
～ぐらい ～べく/べからず たとえ～ても ～ないものもない(1級)/ないこと はない(2級) ～のみならず	～ぐらいなら(2003年出題) ～べくもない(2003年出題) ～てでも(2003年出題) ～なくはない(2000年1級出題) ～のみか(2001年出題)

3. 1級・2級・3級レベルに相当する文法項目

過去出題される文法項目	相当するレベル(目安)
～はじまいた(2001年出題)	2級、1級
～だけました(2001年、2004年出題)	2級、1級
～までして/てまで(2000年、2002年出題)	2級
～てはいられない(2004年出題)	2級
～もう少しで～ところだった(1994年、2002年出題)	2級

4. 語彙の使い方

『出題基準』以内の語彙	『出題基準』以外の語彙
～ばかりがない(2004年出題—2級語彙) ～も/を顧みず(2004年出題—1級語彙) ～を控えて(1999年出題—1級語彙) ～を踏まえて(2001年出題—1級語彙) ～を経て(2003年出題—1級語彙)	～てはばからない(2000年出題) ～にかこつけて(2001年) におかれまして(2000年) ～も同然だ/同然の(2004年)

上のまとめから分かるように、『出題基準』を超えて出題される文法問題といつても、そんなに難しいというほどでもありません。大部分の表現は日常生活においてよく使われるものだったり、文章表現としてわりに多く用いられるものだったりです(極端に難しくてめったに使いそうもないものもあるが、それは例外とみなす)。つまり、日ごろ日本語の文章を丁寧に読んでいれば、そんなに慌てることはないのです。

また、一度出題されたものは、再び出題される傾向も高いものですから、これらの文法項目の意味や使い方を身につけるのはとても必要だと思います。

本書は、過去実際に出題されていた『出題基準』以外の文法項目をまとめたうえで、説明すると同時に、出題傾向を踏まえて、予想文法を105項目と厳選し、分かりやすい解説と豊かな例文と練習問題を添えておきました。本書を利用していただければ、十分に成果が得られると思います。

もちろん、受験生、特に1級の受験生のみなさんにいわゆる「基準」だけに捕らわれることなく、幅広く知識を学び、視野を広げる意識を持っていただきたいと思います。

編集者

2006年1月・東京

目次

第1章 過去問題

第1課	1
1 ~ (は) 言うに及ばず	1
2 ~いかにも~そうだ/らしい/ようだ	2
3 ~ (は) 言わずもがな	3
4 ~思いをする	4
5 ~かいもなく	5
6 ~くらい(ぐらい)なら	7
7 ~ことだし	8
8 ~すじまいだ	9
9 ~ずにはず	10
10 ~だけました	11
11 ~たてまえ	12
12 ~たところ	12
13 ~てでも	13
14 ~てはいられない	14
15 ~てはじめて	15
16 ~ては、~ては	16
17 ~て(は)かなわない	17
練習問題	18
第2課	20
18 ~ではすまされない	20
19 ~てはばからない	21
20 ~てみせる	21
21 ~てもきしつかえない	23
22 ~というふうに	23
23 ~というもの	25
24 ~と言わず、~と言わざ	25
25 ~とは限らない/とも限らない	26

26	～とまでは言わないが	27
27	～なくはない	28
28	～ならいざしらず	29
29	～なんという～だろう	30
30	～におかれましては	31
31	～にかこつけて	32
32	～にこしたことはない	32
33	～にとどまらず	33
34	～のなんの/だの～だの	34
	練習問題	36
	第3課	38
35	～のみか／のみでなく	38
36	～ばかりがない	39
37	～べくもない	39
38	～ほどでもなく	40
39	～までして／てまで	41
40	もう少しで／もうちょっとで～ところだった	42
41	～も／を 顧みず <small>かえり</small>	43
42	～も 同然だ／同然の <small>どうぜん どうぜん</small>	44
43	～よう／ようによつて(は)	44
44	よく言える	46
45	自発助動詞(ら)れる	47
46	～を 押 <small>お</small> して	48
47	～を 控 <small>ひか</small> えて	49
48	～を 踏 <small>ふ</small> まえ／を 踏 <small>ふ</small> まえて	50
49	～を 経 <small>へ</small> て	50
50	～んだって	51
	練習問題	53

第2章 予想文法項目

第4課	55
1 ~うちに(は)/うちが	55
2 おいそれとは~ない	56
3 ~がましい	57
4 ~かれ~かれ	57
5 ~こそあれ/こそなれ/こそそれ	58
6 ~(た)ことにする	59
7 ~ことは~が	60
8 ~こともあって	60
9 ~この上ない	61
10 ~じみる	62
11 ~ず、~はず	62
12 ~ずとも	63
13 ~ずにいる/ないである	64
14 ~ずにおく	64
15 ~せられたい/られたい	65
練習問題	66
第5課	68
16 ~だけのことだ	68
17 ~ただできえ	68
18 ~たためしがない	69
19 ~たて	70
20 ~たところで~だけだ	70
21 ~たまえ	71
22 ~たものではない/たものでもない	71
23 ~たら/ったら	73
24 ~たらしい	73
25 ~たら~で	74

26 ~たると、~たるとを問わず	76
27 ~たるや	76
28 ~だろうに	77
29 ~つてば	78
30 ~つもりだ	79
練習問題	81
第6課	83
31 ~づらい	83
32 ~ていはしまいか	85
33 ~でしかない	85
34 ~てしかるべきだ	86
35 ~てすむ	87
36 ~てのことだ	87
37 ~てみろ	88
38 ~てももともとだ	89
39 ~て(は)やりきれない	89
40 ~とあっては	91
41 ~という/といって/といった~ない	92
42 ~というものは、~(もの)だ	92
43 ~といつても、~だけだ	93
44 ~と(は)打って変わって	94
45 ~と ^き 来た ^ひ には	94
練習問題	96
第7課	98
46 ~として~ない	98
47 ~とて	98
48 ~となく	99
49 ~となつては/となつたら/となると/となれば	100

50	～とは言い条 ^{いじょう}	103
51	～とばかり思っていた	103
52	～ともあろうもの	104
53	～と目 ^{もく} されている	105
54	～ないものか	105
55	～中を ^{なか}	106
56	～何かというと	107
57	～ならまだしも	107
58	～なら(話 ^{はなし} は)別 ^{べつ} だが	108
59	～なんでも～そうだ	109
60	～なんとも～ない	110
	練習問題	111
	 第8課	113
61	～に值 ^{あたい} する	113
62	～に～(可能形)ない	114
63	～にあっては	114
64	～に負うところが多い	115
65	～に限ったことではない	116
66	～にかまけて	116
67	～にしてからが	117
68	～につながる	117
69	～にて	118
70	～に似合 ^あ わづ	119
71	～には～が	120
72	～には及ばない ^{およ}	121
73	～にはむりがある	121
74	～に向けて ^{むけ}	122

75 ~によらず	123
練習問題	125
第9課	127
76 ~によるところが大きい	127
77 ~のいかんを問わず ^と	127
78 ~のでは	128
79 (ますます)~ばかりだ	128
80 (後は)~ばかりだ	129
81 ~ばかりは	130
82 ~はずみ	130
83 ~は別として/は別にして ^{へつ}	131
84 ~ふしがある	132
85 ~ぶる	133
86 ~分 ^{ぶん}	133
87 ~べくして	135
88 ~べし	135
89 ~放題 ^{ほうたい}	136
90 ~ほどなく	137
練習問題	138
第10課	140
91 見るからに	140
92 ~むきがある	140
93 ~も無理もない	141
94 ~も、~ないもない/何もない	141
95 ~も、~も~次第だ ^{しだい}	142
96 ~やむ	143
97 ~(よ)うったって	144

98 ~ (よ)うなら / (よ)うでは / (よ)うだと	144
99 ~ よほど ~ (よ)う	145
100 ~ よりない	146
101 ~ を 境に (して)	147
102 ~ を 賴りに	147
103 ~ を 目指して	148
104 ~ を 見込んで	149
105 ~ んとする	149
練習問題	151
模擬試験	153
第 1 回	153
第 2 回	158
第 3 回	163
第 4 回	169
第 5 回	175
索引	180
練習問題正解	183
模擬試験正解	186

第1章

過去問題

第1課

1 ~(は)言うに及ばず

接続：名詞+は言うにおよばず、～も/さえも/まで

意味：前件のことはもちろん、後件のことと同様である。前件のことは言うまでもなく、後件も同じである。付け加えを表わす表現の一つで、書き言葉である。

訳文：“前项自不待言、后项也同样……”。这个句型表示累加、递进。多用于书面语。

○ 連休中、海や山は言うにおよばず、公園や博物館まで親子連れで溢れていた。
(2003年1級問題)。/长假期间，山川海滨等观光地就不用说了，就连一般的公园或博物馆都挤满了拖家带口的游客。

① 彼は国内は言うにおよばず、世界的にも有名な映画監督だ。/他在国内就不用说了，在世界上也是个知名的电影导演。

② 女性は言うにおよばず、男性も化粧をするようになってきた。/女性自不待言，现在连男性也开始化妆了。

③ あの人は数学は言うにおよばず、他の科目も抜群である。/她数学就不用说了，其他科目也是出类拔萃的。

④ テレビは言うにおよばず、ラジオも新聞紙もインド洋大津波を大いに取り上げて報道していた。/电视就不用说了，广播、报纸也同样就印度洋特大海啸做了大量的报道。

⑤ ウイルスはコンピューターは言うにおよばず、最近携帯電話にまで侵入しているらしい。/计算机就不用说了,最近就连手机也遭到了病毒的侵入。

類似表現

～は言うまでもなく(1級)/はもちろんのこと・もとより/～だけでなく/ばかりでなく/ばかりか/のみならず/に限らず(2級)/のみか/にとどまらず

2 ～いかにも～そうだ/らしい/ようだ

接続: いかにも～な形容詞語幹+そうだ

いかにも～い形容詞語幹+そうだ

いかにも～動詞「ます形」+そうだ

いかにも～名詞+らしい

いかにも～な形容詞語幹+らしい

いかにも～い形容詞普通形+らしい

いかにも～動詞普通形+らしい

いかにも～名詞「の形」+ようだ

いかにも～な形容詞「な」形+ようだ

いかにも～い形容詞普通形+ようだ

いかにも～動詞普通形+ようだ

意味: 外観的印象による推断と動作、行為の動き・変化を起こす兆候を表わす様

たいじょうし すいりょう すいだん ちょうこう よう
態助動詞「そうだ」、推量を表わす助動詞「らしい」、比況を表わす助動詞「よ

うだ」はすでに初級段階(3級)で学んだ。ここでは、副詞「いかにも」と呼応して、「まさにそのとおりの様子で、本当にそのとおりのさまである」という意

味を付け加えて、「～そうだ/らしい/ようだ」を強調する用法である。

訳文: 「そうだ」是表示根据视觉印象做出推断或动作行为变化的征兆的样态助动词,「らしい」是表示推测性判断的推量助动词,「ようだ」是表示比喻的比况助动词。这三个助动词我们在初级(3级语法)阶段也已经学过。这里同副词「いかにも」一起搭配使用时,带有“很像……”、“真像……”、“简直太像……”、“确实像……”的语气。「いかにも」是为了强调「～そうだ/らしい/ようだ」的。

○ 帰国する日にパスポートをホテルに置き忘れてくるなんて、いかにも彼のやりそ

うなことだ。(1994年1級問題)/竟然在回国的那天把护照忘在了宾馆里。这太像他的性格了。

- ① 食事にも困っているのに、彼女の前で「おれは銀行には貯金が1千万はある」なんて、いかにも見栄張りの彼らしい。/明明连吃饭都成问题,却还在女朋友面前吹嘘自己银行里至少还有一千万元日币的存款。在人前炫耀是他的本性。
- ②いつも時間にルーズな彼女のことだから、15分ぐらい遅れるのはいかにもありそうなことだ。/她呀,平时就没有什么时间观念,所以迟到15分钟确实有可能。
- ③授業中先生に注意されたら、隣の席の友だちが、いかにもバカにしたように、ぼくを見て笑った。/课堂上我被老师批评了。这时,我邻座的同学简直就像是嘲笑我似地冲着我笑。
- ④韓国製テレビドラマ「冬のソナタ」のストーリーを聞くと、いかにもおもしろそうだが、あんなことは現実には起こりえない。/韩国有一部电视剧,名字叫做《冬季恋歌》。故事情节听起来好像确实很有意思,但是那种事现实中不可能发生。
- ⑤新しく登場したパソコンはいろいろな新機能が付いて、いかにも便利そうなんだが、値段が高くて私には買えない。/新上市的电脑具有很多新功能,似乎十分便捷。不过价格很贵,我可买不起。

説明:副詞「いかにも」は接尾語「らしい」と呼応して「いかにも～名詞+らしい」という形でも使える。「まさに、本当に、非常にその名詞の表わす典型的性質にふさわしい」と言う意味を強調する言い方である。「名詞+らしい」は3級文法項目に入っている。

- 今日は暖かくていかにも春らしい天気だ。
- 長い髪の毛にコートのボタンを外している彼の格好はいかにも芸術家らしい。
- 彼女はいかにも国文教師らしいいつも丁寧で上品な言葉遣いをしている。
- 黙って花を送ってくるなんていかにも彼らしかった。今まで「あなたが好きだ」というどころか、手を握ってくれたことさえなかったのに。

3 ~ (は) 言わずもがな

接続:(1)慣用表現として用いられる。

意味:「言わないほうがいい」、または「言わなくても知れる」という意味で、文語表現である。「～もがな」は願望を表わす助動詞で「～といいなあ」という意味に相当する。

訳文: 相当于「言わないほうがいい」或「言わなくても知れる」的意思。“不说为好的……”、“不说也知道的……”。这是一个文语用法,「～もがな」是表示愿望的助动词,相当于「～といいなあ」的意思。

○ あんまり腹が立ったので、つい言わずもがなのことと言ってしまった。(2000年1級問題)/由于太气人,本不该说的话终于脱口而出了。

① 無用なことは言わずもがなだよ。(=無用なことはむしろ言わない方がよろしい)/废话还是少说为好。

② 彼女の前で言わずもがなことを言ってしまって後悔した。/在她面前说了不该说的话,现在想想真后悔。

接続: (2) 名詞十は言わずもがな、まで(も)

意味:「前件は言うまでもなく、後件まで～」と言いたい時に使われる。「～は言うまでもなく／は言うに及ばず」と同じ意味で古い言い方である。

訳文: 表示“不仅是前项,甚至连后项也是同样”的意思。跟「～は言うまでもなく／は言うに及ばず」的用法和意思相同,也是一种较老式的说法。

① クラスマートは言わずもがな、先生がたまでもぼくの誕生パーティーには来てくださった。/同班同学就不用说了,就连老师们也来参加了我的生日派对。

② 子供は言わずもがな、大人までもこの新しいゲームに夢中になっているそうだ。/据说不仅是孩子们,就连大人们也很喜欢这个刚上市的游戏软件。

③ 水が無ければ生物のすべてが生きられないということは言わずもがなことだ。/如果没有水,一切生物将无法生存,这是不言而喻的事情。

4 ～思いをする

接続: 名詞「の」形十思いをする

な形容詞「な形」+思いをする

い形容詞辞書形+思いをする

動詞辞書形+思いをする

意味: 物事から自然に感じられる心の状態を表わす時に用いられる。過去の経験を感嘆する場合、「～思いをした」を使う。感情を表す言葉に付くのが多い。

訳文: 用于讲话人触景生情时抒发内心的感受。在叙述过去的经历时要用过去时的形式「～思いをした」。多接在表示感情的词之后。“我感到……”、“我觉得……”。

○ 山田さんは、この間彼自身が入院した時の話をして、「ぼくは手術の前には水が飲めなくて、それはつらい思いをした。」と言った。(2002年1級問題)/前几天,山田先生跟我们说了这番话：“在我做手术之前,连水都不能喝。那种滋味简直太痛苦了。”

① はじめてデートで相手の名前を間違えて呼んでしまい、ちょっと恥ずかしい思いをした。/第一次约会就叫错了对方的名字,感觉有点难为情。

② とてもいい海外修学旅行で、楽しい思いをした。/这是一次很有意义的海外修学旅行,觉得很开心。

③ 嫌がらせを言われたら、誰でも不快な思いをするだろう。/那种怄人生气的话,谁听了都会觉得不愉快吧。

④ 「巨大津波に夫も娘も奪われて、それこそ断腸の思いをした」と彼女は涙ながらに語った。/她向我们哭诉道：“凶猛的海啸夺走了我丈夫和女儿的生命,我当时万分悲痛。”

⑤ 医者おかげで、危機を脱し、生き返った思いをした。/多亏了医生,我才转危为安,真有种重获新生之感。

類似表現

～ように感じる / ような感じをする / ような気がする

5 ～かいもなく

接続: (1) 名詞「の形」+かいがある(ない)

動詞「た形」+かいがある(ない)

意味: 行動の結果として予期どおりの効き目・効果がある(ない)。また、してみるだけの値打ちがある(ない)。「～かいもなく」は「～かいがなく」の強調の言い方である。主に文章語として使われる。

訳文: 肯定句表示某行为或动作收到了预期的效果,得到了应有的回报。或表示某行为动作做得有价值。否定句表示某行为或动作没收到预期的效果,没得到应有的回报。或表示某行为动作做得没有价值。「～かいもなく」是「～かいがなく」的强调形式。主要用于书面语。“值得……”,“没有白费……”。“不值得……”,“白费……”,“……一场空”。

○ 必死の練習のかいもなくオリンピックの代表選手には選ばれなかった。(2001年1級問題)/尽管玩命地练习,但换来的却是一场空。结果还是没有入选奥运会参赛选手。

① 努力のかいがあつて/努力したかいがあつて、無事に大学院に進学した。/没有白努力,总算考上了研究生。

② 懸命の説得のかいもなく、彼女はとうとう大学を中退し、帰国して結婚した。/苦口婆心地劝她也没有用,最后她还是中途退学回国结婚了。

③ なんという見事な滝なんだろう。ああ、来てみたかいがあつた。/多么美丽的瀑布啊。这一趟来得值得。

④ 第5回目の実験も同じく失敗で終わり、骨を折ったかいがなかった。/第五次实验同样以失败而告终,白白地辛苦了一番。

⑤ 今になってまったく違う意見を言われたのでは、みんながこれまで議論してきたか
いがなくなるんじゃないか。/事到如今又提出不同意见,那我们至今为止所有的讨
论不都白费了吗?

接続: (2) 動詞「ます形」+かいがある(ない)

意味: 基本的な意味は(1)と同じで、「～がい」が接尾語として使われるのが特徴である。文章語として用いられる。しかし、「生きがい」はよく口語で使われて、一つの単語としてすでに定着している。

訳文: 基本意思同(1)一样。只不过是以接尾词的用法而已。书面语用法。但是「生きがい」这个单词已经成为一个固定用语,常出现在会话中。“值得……”,“有价值……”。“不值得……”,“没意义……”。

① 人間だれでも生きがいのある人生に憧れている。しかし、「生きがいのある人生」に対する理解は人によってさまざまであろう。/人人都憧憬有意义、有价值的人生。可是对于所谓“有意义、有价值的人生”,各人又有各人的理解。

② もっとやりがいのある仕事を見つけるためにと言って、彼は転々と仕事を変えた。/他频频换工作,说是为了要找一份更有意义的工作。

③ 彼がおいしい、おいしいと言ってくれるから、作りがいがあるの。/他连说好吃,所